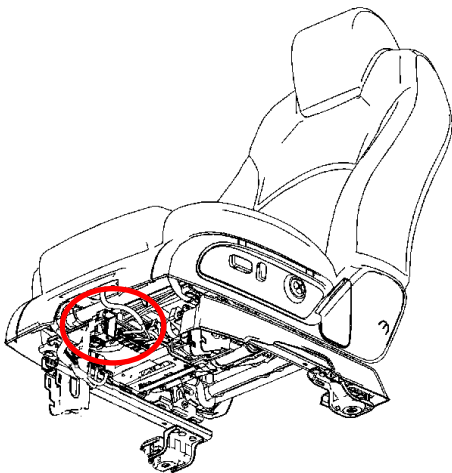


不具合箇所説明図

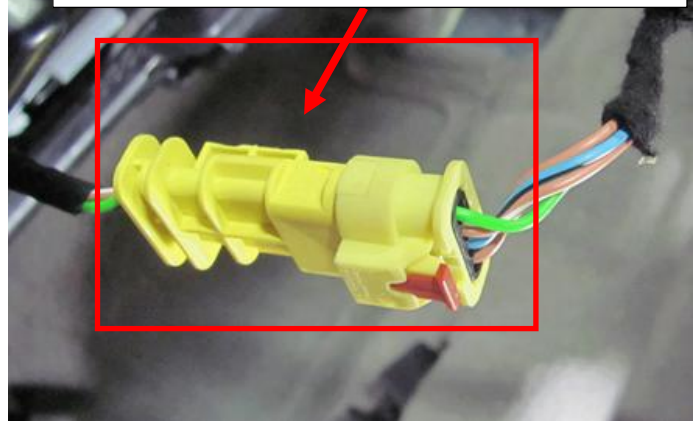


不具合発生箇所



不具合発生部位

(サイドエアバッグハーネスコネクター)



<不具合の状況>

運転席及び助手席下のサイドエアバッグハーネスコネクターにおいて、コネクターの接続が緩むため、内部端子間の接触不良や水分の浸入による内部端子の錆が発生することがある。これにより内部端子間の接触抵抗が増加するため、エアバッグコントロールモジュールが異常と判定して、エアバッグ警告灯が点灯するとともに警告メッセージを表示する。

その場合、サイドエアバッグ及びシートベルトプリテンショナーが作動しなくなるため、事故発生時に被害が大きくなるおそれがある。

<識別方法>

左ストラット部分に黄色ペイントを塗布する。

<改善内容>

全車両、運転席及び助手席のサイドエアバッグハーネスコネクターを廃止して端子を直接結合する。また、結合部分に防水及び緩み防止処理を行う。